

2020.5.15

羽陽学園短期大学の学生の皆さん

羽陽学園短期大学後援会長 垂石昭吾

新型コロナウイルスの感染は山形県にも及び、羽陽学園短期大学では4月から休校状態にあり、学生の皆さんには自宅に待機し、連絡はHPやメールを使い、また授業もインターネットによる遠隔授業を行うなど、極めて大変な状況にあると伺っております。

羽陽学園短期大学の充実発展を図ることを目的とする本後援会としても、学生の皆さんに本来の学修に集中していただくために少しでも力になりたいと願うところです。

役員並びに評議員の皆様にもご賛同いただき、このたびの史上稀な危機に際して、皆さんの学修環境の改善に資するべく寄附をさせていただきます。どうぞ健康に留意しながら学業に精進されるよう願ってやみません。

学生の皆さん、自分自身に負けないで頑張ってください。



垂石会長

渡邊学長

2020.5.15

学生・保護者の皆さん

後援会からのご支援で学修支援奨学費を支給します

学長 渡邊洋一

4月に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発せられて以降、自由な移動を制限され経済的状況も急変する中で、アルバイトもできずにいる学生の皆さんも多いと聞き及びます。5月11日(月)から、いよいよ遠隔授業を開始しましたが、慣れないインターネット授業にとまどっている人もいるかと存じます。先生や仲間の、顔を見て、声を聞きながら、頑張りましょう。

このたびの未曾有の災厄によって学生の皆さんが非常に苦しい状況にあることに鑑み、羽陽学園短期大学後援会から皆さんを支援するためにと多大なご寄付を頂戴しました。これをもとに、皆さんの学修環境を改善するために少しでも役に立つよう、すべての学生の皆さんに学修支援奨学費3万円を支給することとします。

現在の遠隔授業が円滑に進み、山形県内外の状況も落ち着く方向にあるようでしたら、感染防止対策を徹底しながら、5月18日(月)からは1年生と専攻科学生、5月25日(月)からは、2年生も対象として、本学専任教員の担当授業科目から本学校舎での対面授業を開始する予定です。学修支援奨学費は、その際に、学生の皆さん一人ひとりに手渡したいと考えています。その手続きについては別途連絡しますが、クラスごとに場所と時間が指定されていますので、登校した際には必ず掲示板で確認し、密集・密着しないように気をつけて行動してください。

新型コロナウイルスは、一旦感染拡大が収まったように見えても安心できず、今後とも密集・密閉・密接を避けて清潔な環境維持を心がけなければなりません。短大に登校するようになって、検温など日々の体調管理に気をつけ、万が一にも、感染しない、感染されないよう注意しながら行動しましょう。

皆さんが元気で学習に臨むことができる日を楽しみにしています。